

総務常任委員会会議録

1 開会日時 令和6年11月18日（月）午前10時0分

2 閉会日時 令和6年11月18日（月）午前11時26分

3 会議場所 委員会室

4 出席委員

3 番 安藤 利博君	8 番 大口 浩志君	12 番 松田 勲君
15 番 下山 哲司君	16 番 実盛 祥五君	17 番 佐藤 武君

5 欠席委員

な し

6 説明のために出席した者

総合政策部長 倉本 貴博君	総務部長 戸川 邦彦君
財務部長 杉原 洋二君	熊山支所長兼 市民生活課長 稲生真由美君
吉井支所長兼 市民生活課長 中務 浩行君	消防長 檜原 秀幸君
総合政策部参与 岡本 和典君	秘書広報課長 小引 千賀君
政策推進課長 山崎 和枝君	総務課長 花谷 晋一君
くらし安全課長 正盛 充敏君	財政課長 原田 幸子君
管財課長 大窄 暢毅君	税務課長 田淵 忠則君
消防総務課長 金光 正浩君	

7 事務局職員出席者

議会事務局長 原田 光治君	主 任 平尾 和也君
---------------	------------

8 協議事項 1) 事業の進捗状況について

2) その他

午前10時0分 開会

○委員長（大口浩志君） ただいまから総務常任委員会を開会いたします。

小坂赤坂支所長から欠席の報告を受けておりますので、お知らせいたします。

これから協議事項に入ります。

本日の進め方ですが、まず事業の進捗状況について一括して説明していただき、質疑を一括して受けさせていただきます。次に、その他の12月議会提出予定議案について同様にさせていただきます。最後に、その他のその他について同様にさせていただきますが、そのように進めてもよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（大口浩志君） それでは、協議事項1番目、事業の進捗状況について、総合政策部から順番に説明をお願いします。

○秘書広報課長（小引千賀君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 小引課長。

○秘書広報課長（小引千賀君） それでは、総合政策部の資料2ページを御覧ください。

11月1日、市のLINE公式アカウントの運用を開始しましたので、御報告いたします。

このLINE公式アカウントはどなたでも友達追加することで利用でき、友達追加はLINEアプリ内で赤磐市を検索するか、カメラで二次元コードを読み取るかしていただくことで簡単にできます。

なお、この方法につきましては、ホームページや今月発行の広報あかいわ12月号でお知らせするとともに、今後も様々な機会を捉えて周知に努めてまいります。

それでは、資料の内容につきまして御説明させていただきます。

まず、受信設定ですが、こちらにつきましては、資料3ページを御覧ください。

友達追加をしますと受信設定を御案内する流れとなっております。登録した内容はメニューからいつでも変更することができます。受信設定から配信を希望する内容やお住まいの地域など必要項目を回答することで、欲しい情報に絞って受け取ることができます。

次に、LINE公式アカウントのメニューについて御説明いたします。

画面の下へ固定されている基本メニュー、防災の2つのメニューから、各種情報が掲載されているホームページを閲覧することができます。これまではホームページを検索し該当するページにアクセスすることで得ることができた情報ですが、今後はLINEのトーク画面から手軽に情報源にたどり着くことができます。

それぞれのメニューについて御説明します。

まず、基本メニューです。昨年度から全庁的に行った各課とのヒアリングや先進地の事例を踏まえて実装することといたしました機能を盛り込んでいます。先ほど御説明した受信設定を登録していただく項目以外に8つの項目があります。

メニュー画面の中へ振りしました①から⑧につきまして番号順に説明させていただきます。

資料は4ページを御覧ください。

まず、①のごみです。ごみの出し方とごみのカレンダーにつきましては、選択すると、市のホームページの該当画面が表示されます。ごみの分別方法は、一問一答形式のチャットボットでごみの名前を検索すると、中型混合ごみなのか粗大ごみなのかなど、分類を回答いたします。また、受信設定では、ごみの収集日のリマインド配信を希望するとして、配信を希望するごみの種類、お住まいの地域や地区名を登録されている場合におきましては、お住まいの地区のごみカレンダーに応じて前の日の午後5時に資料の例のような通知が届く仕組みとなっております。

次に、②の子育て・健康の項目です。こちらを選択しますと、上のメッセージ領域に別の専用メニューが表示されて、子育ての情報はもちろん、休日当番医や24時間利用できるあかいわ健康・急病相談ダイヤルの案内などを行います。

続けて、資料5ページを御覧ください。

③の損傷報告ですが、道路などの損傷や防犯灯の不具合などを報告できる機能です。画面の案内に従うことによって、現場の写真や位置を含めて連絡することができます。

次に、④のバス案内につきましては、バスの種類や地域に応じて時刻表や路線図など市のホームページの該当ページにつながる仕組みとなっております。

⑤のデジタル行政サービスにつきましては、選んでいただきますと、こちらは12月開設予定の電子申請のほか、りんくステーションの相談予約窓口、市のホームページの手続きナビへのアクセス、各種申請書のダウンロードなどが可能となっております。

次に、6ページを御覧ください。

⑥のホームページ・まちの魅力を選びますと、子育て・健康と同じように、メッセージ画面に専用のメニューが別に表示されます。このメニューから、ホームページをはじめ、移住・定住やふるさと納税、観光サイトなど、市外の登録者の皆様にも御活用いただける情報にアクセスできる仕組みとなっております。

その他、基本メニューには、職員採用情報や広報あかいわを紹介する項目をつくらせていただきました。

最後に、資料7ページを御覧ください。

基本メニューと並んで大切な機能である防災につきましては、タブを押して切り替えることですぐに御覧いただける位置にメニューを設置しました。最寄りの避難所の検索機能のほか、気象庁や国土交通省などのサイトで警報や注意報、河川の水位など赤磐市周辺の情報がすぐに確認できる仕組みとなっております。また、防災無線の内容の確認やハザードマップなど、ふだんから活用していただきたい項目も配置しております。

LINEの導入で、これまでの広報紙やホームページなど一般的にプル型と呼ばれる市民の

皆様が自ら確認する媒体だけではなく、プッシュ型といわれるLINEのような市から皆様に積極的に働きかけができる情報発信が可能となりました。より多くの方に友達追加をしていただいて御利用いただけるよう、これからも周知に努めてまいります。委員の皆様におかれましても、PRに御協力いただきますよう、この場をお借りしてお願いいたします。

以上です。

○政策推進課長（山崎和枝君）　続きまして、8ページを御覧ください。

（2）第3次赤磐市総合計画の策定についてでございます。

これまでの策定経緯でございます。令和6年10月1日に第2回赤磐市まちづくり審議会を開催いたしました。こちらの資料につきましては、別添でたくさんのページがございますので、そちらを御覧いただきたいと思っております。資料の内容については、赤磐市の人口動態等について様々なデータから分析した資料について載せさせていただいております。

今後の策定の予定でございますが、それぞれの事業課等々から今後基本構想に載せていくような内容について現在庁内で策をもんでいるところでございます。11月に今入っておりますけれども、下旬ぐらいまでには基本構想素案を策定させていただいて、また赤磐市まちづくり審議会にも審議をお願いしていく予定です。引き続き、12月頃には基本計画素案の策定を行いたいと思っております。年が明けまして、令和7年3月頃にはパブリックコメントを実施させていただきまして、6月には計画案を議会定例会に上程させていただきたいと考えております。

続いて、9ページから11ページまでになりますが、（3）熊山地域予約乗合型（デマンド）バスの導入についてでございます。

こちらは、関係条例につきましては9月の定例議会で御承認をいただいておりますが、熊山地域において、桜が丘東を除きますが、目的地をそれぞれ定めまして、デマンド型乗合バスで移動を行う支援をさせていただきます。

運行方式につきましては、自由経路で、乗車場所は指定乗車場所、ごみステーション、集会所等の地区で御指定をいただいた場所で乗車していただきます。今のところ、地域内83か所を上げていただいております。追加については、また随時対応させていただく予定です。

目的地につきましては、医療機関、商業施設、公共施設等19か所を予定しております。

運行日につきましては、月曜日から土曜日、9時便から16時便の毎時1便運行で1日8便の予定でございます。

なお、日曜、祝日、年末年始は運休をさせていただきます。

車両については、タクシー車両を活用させていただいて、2台を運行させる予定でございます。運行事業者は、熊山タクシーにお願いする予定です。

運賃につきましては、電話等の予約については400円、ウェブ予約については300円、以下、小学生の方々、障害者等、障害者等の付添い者、65歳以上の方々につきましては、半額にさせていただきます。

なお、保護者同伴の乳幼児の子供については無料にさせていただきます。

それぞれの金額に応じて回数券も発行させていただく予定です。

予約受付につきましては、通常のタクシー受付業務との兼務プラスウェブ予約を予定しております。こちらのウェブ予約については、10ページ、11ページにあるんですが、のるーとあかいわというシステムを活用させていただく予定にしております。

運用開始につきましては、12月2日の月曜日からさせていただきます。

事業者への補助については、定額プラスコールセンター運営経費等もございますので、そういう定額プラス運行に応じた経費を御支援させていただく予定にしております。

簡単ですが、総合政策部からは以上です。

○くらし安全課長（正盛充敏君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 正盛課長。

○くらし安全課長（正盛充敏君） それでは、くらし安全課から輪島市への災害支援について御説明いたします。

総務部資料2ページを御覧ください。

能登半島地震、豪雨災害等で立て続けに激甚災害が発生した輪島市に緊急対応として、9月23日に総社市と協力して支援物資、土のう袋1万枚の支援を行っております。今後も継続的に寄り添った支援が必要であると考えております。

今後の支援内容といたしまして、輪島市への聞き取りから、現在不足している土のう袋5,000枚の追加支援を行うとともに、有志自治体による輪島市野菜支援プロジェクトへの参加を行います。輪島市野菜支援プロジェクトは、有志自治体の連携により、輪島市内で野菜を調達し被災者へ提供することで、被災者の生活支援と自立を促し、輪島市の地域経済支援にも寄与するものであります。

以上で総務部の説明を終わります。

○管財課長（大窄暢毅君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 大窄課長。

○管財課長（大窄暢毅君） それでは、財務部管財課から御説明をさせていただきます。

財務部資料の2ページをお願いします。

市役所本庁舎等整備事業につきまして、工事の関係は10月末で全体の79.5%の進捗となっております。本庁舎2期工事におきましては、現在、年明けの業務開始に向けて電気設備の切替えなど、また中央公民館につきましては、視察していただきました劣化した外壁、ALCパネルの撤去を現在施工しております。

次に、3ページをお願いします。

当面の今後の予定としましては、本庁舎の西側は、年明け1月14日火曜日に御覧の課などが業務を開始し、また2階の会議室も同様に使用を開始する予定で進めております。

中央公民館工事の施工など、市民の皆様には引き続き御不便等をおかけいたします。御理解いただきたくよろしくお願いしたいと考えております。

それでは次に、(2)熊山支所・熊山公民館解体等整備事業につきましてです。

現在、解体に伴う物件調査の入札手続を進めておるところでございます。12月には発注、年度内には調査を完了する見込みとなっております。

(3)物品即売会につきましては、8ページ、9ページをお願いいたします。

先般9月の委員会で御報告の後、詳細等が決定し、来る12月7日土曜日、くまやまふれあいセンターの多目的ホールで棚や椅子など17点の即売会を開催する運びとしております。この内容をチラシとして本庁舎、各支所窓口などに配置し、広報12月号にも記事を掲載しております。物品の有効活用、新たな歳入確保の一助となるよう進めてまいりたいと考えております。

管財課からは以上です。

○税務課長（田渕忠則君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 田渕課長。

○税務課長（田渕忠則君） それでは、税務課から事業の進捗状況について御報告いたします。

財務部資料の4ページをお願いします。

(4)定額減税補足給付金事業について、10月31日で申請受付を終了しました。10月31日時点で給付が確定している人数、金額を記載しております。現在、返送された書類の確認作業を行っています。11月中に給付を終える予定です。

続いて、(5)滞納整理について、9月30日時点の滞納繰越分の状況を税目ごとに記載しております。昨年度まで自主納付を促すことを中心に行っていましたが、今年度は差押え等滞納処分に力を入れて徴収業務を行っています。

財務部からは以上です。

○委員長（大口浩志君） ありがとうございました。

事業の進捗状況について説明が終わりました。

それでは、ただいまの説明について質疑はございませんか。

○委員（下山哲司君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 下山委員。

○委員（下山哲司君） 街灯の件じゃけど、その街灯管理、区長が今までしょうたんと直接市民の人がするんだったら整合性がおかしいんじゃないかと思うんですけど、その辺はどんなんですか。

○くらし安全課長（正盛充敏君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 正盛課長。

○くらし安全課長（正盛充敏君） LINEの中での防犯灯等の通報ですが、今までも一般通

報というのがくらし安全課に入ってきておりました。これがLINEでもできるという形になります。こちら防犯灯の登録番号によりまして地域管理か市の管理かを判断し、地域であれば地区に市から御依頼をかけて修繕を行っていただく、それから市の管理であれば市が行うという形になりますので、LINEで切れていることを発信していただいても、その後、くらし安全課で地区管理か市の管理かを判断し、対応させていただく予定としていますので、よろしくお願いします。

○委員（下山哲司君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 下山委員。

○委員（下山哲司君） 私の草生という地区があって、個人のと市のと、いろいろの3種類ぐらいあると思うんですよ。それを区長が市のが切れとるから市でお願いしますとか、それからこの分なら区でとかというような対応をしようたんじゃけど、その辺を市のほうはもう区長がせんでもええということか。

○くらし安全課長（正盛充敏君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 正盛課長。

○くらし安全課長（正盛充敏君） 区長がしなくていいのではなくて、区長は今までどおりです。これに加えて、市民通報の連絡を市も今までどおり、電話等では受けていたので、これがLINEでもプラスアルファ受けれるという御理解をいただければと思っております。

以上です。

○委員長（大口浩志君） よろしいですか。

○委員（下山哲司君） はい。

○委員長（大口浩志君） ほかにございませんか。

○委員（下山哲司君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 下山委員。

○委員（下山哲司君） 熊山のデマンドタクシーじゃけど、2台と載っくんじゃけど、それは先方の車両か市の車両か。

○政策推進課長（山崎和枝君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 山崎課長。

○政策推進課長（山崎和枝君） こちらの車両につきましては、熊山タクシー、事業者のタクシーを活用させていただく予定です。

○委員（下山哲司君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 下山委員。

○委員（下山哲司君） 一般のタクシー業務をやりようられるんで、その辺とのすり合わせというか、問題が出るんじゃないかなと思うてお聞きしよんですけど、そういう問題はありますか。

○政策推進課長（山崎和枝君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 山崎課長。

○政策推進課長（山崎和枝君） 普通のタクシーを運行されるときは普通のタクシーとして運行していただきますし、デマンド型で運行していただくときは、今でもそうですけど、許可証というか、ステッカーを貼っていただくようにしておりますので、それでさび分けはできるかなと思っております。タクシーの本業がすごく忙しくてこちらがというようなところも、今のところは対応できると考えております。

以上です。

○委員長（大口浩志君） よろしいですか。

○委員（下山哲司君） はい。

○委員長（大口浩志君） 松田委員。

○委員（松田 勲君） まずLINEの件ですけど、LINEはこの前から言ってたのがやっとできて、実は私も昨日登録をしたらすぐ登録できたんで、簡単だなと実感いたしました。

さっき説明があったんですけど、個々にはいろいろあると思うんですけど、1つ聞きたいのが、例えば使ってみて何か問題があったら改善の余地はあるのかなのか、教えていただきたいと思います。

○秘書広報課長（小引千賀君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 小引課長。

○秘書広報課長（小引千賀君） 改善はこれからも考えていきたいと思っております。これが完成形ではないので、不具合も含めまして、今後改善したり修正したりすることは可能です。

以上です。

○委員長（大口浩志君） よろしいですか。

○委員（松田 勲君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 松田委員。

○委員（松田 勲君） ありがとうございます。

ちょっとしか私も使ってないんで、それがどうなのかというのは正直分からんところがあるんですけど、さっき説明があった自分の、例えば桜が丘だったら桜が丘の登録をしたんですね。ごみの収集を調べようと思って出したら、さっき言われたホームページにつながるんですよ。ホームページの画面が出てくるんです、ごみのね。せっかく桜が丘西って登録したにもかかわらず、全体が見えるような状態ですよ。だから、西だったらAだと思うんですけど、A地区のカレンダーがぼんと出るのかなと思ったら、全体が見えるような状態になってるんで、これだと正直登録した意味があまりないなと。

あと、また避難所ですよ。自分とこの避難所はどこかなとぼんと押したら、何か5丁目を出すんです、4丁目じゃなくて。だから、ちょっと分かりづらいようなところがあるんで、そ

ういった検証とかはされたんかどうか、確認をしたいと思います。

○秘書広報課長（小引千賀君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 小引課長。

○秘書広報課長（小引千賀君） まず、受信設定の地区の設定方法ですけれども、今確かにごみカレンダーにつきましては、全体のもが表示されるようになっております。ごみの配信を希望するに多分されているのではないかとされるんですが、ごみの配信を希望するにチェックしていただきますと、例えばもうちょっと細かに桜が丘西の何丁目というようなものを入力していただけるようになっておりまして、そちらを希望されますと、前の日に明日は燃えるごみの日ですよというような御案内をさせていただくという機能になっておりますので、よろしければそちらを御活用いただければと思っております。

それから、先ほどの避難所の距離の話ですけれども、今の避難所の距離検索につきましては、指定したポイント、場所を指定するようになってたと思うんですけども、そのポイントから半径10キロメートル圏内の最も近い避難所から順に御案内をさせていただく機能となっております。避難所の種類につきましても、開設しているものから順に表示されますので、今は全て未開設の状態なので、一番近いところから順に出てくるかと思うんですが、開設、開設しているけどいっぱいになっているところ、その後未開設という順で、実際の有事のときにはそのような状態で表示される機能と御理解いただければと思っております。

以上です。

○委員（松田 勲君） 分かりました。

いろいろ使ってみて分かってくるんじゃないかなと思うんですけど、そういった声をまた形に、変更をかけるなりするということといいとは思いますが、これはせっかくなので、どういうふうに広めていかれるのか、教えていただきたいと思います。

○秘書広報課長（小引千賀君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 小引課長。

○秘書広報課長（小引千賀君） まず、チラシを作らせていただきます。現在、手元の資料で簡単なものは作らせていただいているので、それをいろんな会議とかで周知をさせていただける段階ですが、本格的にチラシを作らせていただいて、小中学校とか、市内の店舗、あと当然庁舎内、市の各施設の中にも置かせていただきます。あと、QRコードを印刷したスタンドというのが、どちらかお店に行かれたときに店舗のところで見られたことがあるかもしれないんですが、カウンターの上に置いて御案内をするような簡単なものを用意させていただこうと思っております。そちらにつきましても、カウンターの上に、市の施設のどこへ置かせていただきます。あとは、当然広報とホームページと、それからLINE上でもそうですが、皆さんに知っていただく機会をなるべく多く設けさせていただこうと思っております。

今回広報紙にも掲載させていただいているんですけども、先ほど御説明させていただいたよ

うに、12月からは電子申請もできるようになりますので、それにつきましてもまた改めて周知をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

○委員（松田 勲君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 松田委員。

○委員（松田 勲君） せっかくいいのをつくったんで、ぜひ広めていただければと思うんですけど、例えば成人式でみんなに登録してもらおうとか、人が集まるところとにかく登録をしていただくということで、ぜひ広めていただかないともったいないなと思うんで、ぜひ頑張っていたきたいなと思います。

○委員（佐藤 武君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 佐藤委員。

○委員（佐藤 武君） 私は総合計画のことで聞きたいなと思いますが、第2回赤磐市まちづくり審議会の資料に及ぶんですけども、この総合計画ですけども、いわゆる8年後の人口最大化というような目標に向けて様々な議論がされるということだろうと思うんですが、まず人口減少対策という全国の自治体でも大きく問題として取り上げられてますけれども、この8年後の人口が最大化という目標は、これは大いに進めていただきたいということですが、現実の問題として、有識者とかの間では、人口増加というのは本当にもうなかなか実現は難しいんだというような意見も多いと思うんです、最近は。そうした中で、人口減少に向けてのまちづくりというものを今後検討していかないといけない時期だというようなことも言われてると思うんですが、果たしてこの人口最大化に向けての取組をはなから批判するわけではないんですけども、そういうあたりも含めての審議会の議論というのはどうですかね。はなからそんなもん無理でしょうということを言ったら、それこそいけないとは思ってますけれども、そのあたりが意見はあるんですかね。

○政策推進課長（山崎和枝君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 山崎課長。

○政策推進課長（山崎和枝君） 8年後の人口最大化というテーマを踏まえてお話をさせていただいておりますが、おっしゃるとおり、最大化になるのかというところはなかなか難しいところがあるのではないかとこちらでも考えております。もちろんいろんな職域、分野から出ていただいている委員も同じような思いを持っておられるというのは率直なところでございます。ではありますけれども、赤磐市のこれまでの人口の動態を見させていただきますと、様々な施策をさせていただいている中で、いわゆる社人研の推移よりは上のところで今推移しているという状況ですので、そういったことを踏まえて、これ以上、実際全体的に減っていくので、全国の人口といたしましては。なるべく今の人口を維持できるような施策に取り組むことによって人口減少を緩やかにさせていくというようなところで施策等を考えていかないといけないかなと考えております。

今までのまちづくり審議会においては、実際の現状をいろいろお示しさせていただいている中で、こういうふうになってきている原因は何なのかとか、例えば旧山陽町の中でも山陽団地や桜が丘とかそういうようなところの高齢化なんかも進んでいたりするけれども、どういう要因なのだろうかというところをしっかりと議論していただいて、さらにそれから今後どういうふうに取り組んでいったらいいのかというのをさらに議論を深めていきたいと考えております。

それから、旧町の中でも、例えば小学校区とか中学校区とかそういう地域の特性もあつたりするので、そういったこともしっかりと深掘りして今後どのように人口減少を緩やかに持っていくのかというようなところが論点になってくるかなと考えております。

簡単ですが、以上です。

○委員（佐藤 武君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 佐藤委員。

○委員（佐藤 武君） ありがとうございます。

本当に難しい行政課題だと認識しております。行政が積極的に取り組む以外にないと思うんで、これからもしっかりと取り組んでいただきたいということをお願いしたいと思います。

それからもう一つ、税務課の滞納整理でお尋ねしたいんですが、令和5年度の決算額、それから令和6年9月30日時点での収入未済額ということが出てるんですけども、これは金額的にも非常に大きいと認識するんですけども、滞納整理の取組というのはほとんど変わってないということだろうとは思いますが、そのあたりはいかがですか。

○税務課長（田淵忠則君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 田淵課長。

○税務課長（田淵忠則君） 昨年度は、実際に納税者の方が自主的に納付していただくというのが本来の形であるということで、そういった形を含めて推し進めてまいりましたが、なかなか納付がないということで、強制的な方向性をもう少し強めて出しており、今回差押え等を進めていっている状況です。昨年度の同時期と比べて収納率は少し上がってきているところで、少し手応えは感じているところではあります。

○委員長（大口浩志君） よろしいですか。

○委員（佐藤 武君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 佐藤委員。

○委員（佐藤 武君） 私もちよっと理解が不十分ですが、令和5年度の決算額がこれだけありますと、それから令和6年9月30日がこれだけありますという資料ですけども、これは令和5年度の決算額が確定したのではなくて、これを引き続き徴収努力をしているという理解でいいんですか。

○税務課長（田淵忠則君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 田淵課長。

○税務課長（田渕忠則君） そのとおりです。

○委員（佐藤 武君） 継続してか。

○税務課長（田渕忠則君） 継続して徴収は行っております。

○委員長（大口浩志君） よろしいですか。

○委員（佐藤 武君） はい。

○委員長（大口浩志君） ほかに。

○副委員長（安藤利博君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 安藤副委員長。

○副委員長（安藤利博君） これは今年度の新規の発生はこの中に入ってるんでしょうか。令和5年度末のが9月末でこんだけになりましたということなのか、それとも令和6年度に新規に発生した未納分はここにはカウントされてるんでしょうか。

○税務課長（田渕忠則君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 田渕課長。

○税務課長（田渕忠則君） これは滞納繰越分だけでして、現年度のものにつきましては、こちらへはカウントしておりません。

○委員長（大口浩志君） よろしいですか。

○副委員長（安藤利博君） トータルした数字は分からないわけですね、現在では。

○税務課長（田渕忠則君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 田渕課長。

○税務課長（田渕忠則君） まだ納期限が過ぎていないものであったり、動いている状態でして、今回の部分では提出できておりません。

○副委員長（安藤利博君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 安藤副委員長。

○副委員長（安藤利博君） 仮に決算期が9月30日に変更になった場合にどうなるかということがお聞きしたかったんですけど、この数字じゃないですね。もっと増えますね。

○税務課長（田渕忠則君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 田渕課長。

○税務課長（田渕忠則君） 増えます。その数字は現在入っておりません。

○副委員長（安藤利博君） まあ、しょうがないです。

○委員長（大口浩志君） ほかに。

安藤副委員長。

○副委員長（安藤利博君） さっきの公式LINEに戻りますけど、私もいつかの機会をお願いしたことがあると思うんですけど、今までのホームページはこちらから見に行かないと見えなかったけど、このLINEはそちらからお友達登録された方には情報が入ってきますよとこ

こにも書かれてるんですけど、それで私も試しに登録はしてるんですけど、1日以降の新着情報がホームページに19件あります。ホームページに載ってる新着情報、出されてあるのが。私は1日に登録しましたが、来たのは3件です。だから、あとは来てないという形ですけど、この新着情報に載っている情報はLINEには全部は入らない、あるいはこういった情報をLINEに送るというふうにされてるのでしょうか。

○秘書広報課長（小引千賀君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 小引課長。

○秘書広報課長（小引千賀君） LINEにつきましては、特徴といたしまして、あまりたくさん送り過ぎるとブロックされるということがございます。ですので、全ての新着情報を全ての方に送るということは考えておりません。ただ、受信設定でセグメントの登録というのをさせていただくようになっているかと思うんですが、例えば市政だったり、イベントだったり、こういう情報が私は欲しいよという登録をしていただいた分野において、その分野だけの情報が届くようになっておりますので、全ての項目にチェックをしていただければ、全ての情報が届きますし、イベントにチェックしていただいている方につきましては、イベントの情報だけが届くという形になっております。ただ、緊急、防災の情報につきましては、どういうふうに選ばれておりましても、必ず全員の方に送らせていただくようにしております。

以上です。

○副委員長（安藤利博君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 安藤副委員長。

○副委員長（安藤利博君） 私の設定の仕方が悪いかもしれませんが、欲張りで私は全部設定したつもりですけど、これは最初の基本メニューのところ、そこだけじゃなくて、次の画面に行ってそれぞれのところで全部個別に欲しいですよというふうにしないと入ってこない、簡単に言うと、今新着情報が出てる19件は、設定の仕方によっては全部その人には入ってくる形になってるのでしょうか。

○秘書広報課長（小引千賀君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 小引課長。

○秘書広報課長（小引千賀君） 最初に申し上げましたとおり、全ての新着情報をLINEでは上げておりませんので、14日現在では週に1回まとめて発信をさせていただくようにしておりますので、毎日毎日来るというのもこれまでの自治体の傾向からするとブロックされる率が高くなりますので、基本的には週1回、あまり多くなると週2回ぐらいを限度に送らせていただこうと思っております。現在は週1回ずつで計5件の通知をさせていただいている状態なので、19件というのは届いていないです。

以上です。

○委員長（大口浩志君） 安藤副委員長。

○副委員長（安藤利博君） 了解です。全部来られても大変だと思いますから、その辺は取捨選択していただいてよろしいかと思います。

もう一点、損傷箇所の報告ですけど、これも私は試しに一遍やってみたんですけど、実はてこずったところが2か所ありました。一遍やれば分かると思うんですけど、まず現場の写真を送ってくださいねということでしたけど、ここが3種類ぐらいありました。どれでやっていいのかなというのがちょっと困ったのと、最後に現場の地図を送ってくださいよということですけど、さて、これはどうやったらいいのかなということをちょっと戸惑ったんです。先ほどその辺のお知らせのやつを作ってもらっしゃるということですけど、ほかのやつは全部来るのを見るだけでいいんですけど、この損傷箇所の報告はこちらから出さないといけないんで、その出し方をみんながすぐ分かりやすいように、ちょっと取っかかりそうなところはこれからこういうふうにしてするんですよという説明をしていただいた説明書、メモみたいなものを出していただけるとうれしかなと思いますけど、いかがでしょうか。

○秘書広報課長（小引千賀君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 小引課長。

○秘書広報課長（小引千賀君） ありがとうございます。

御意見を同様にいただいております、今ホームページの中で、道路の損傷情報、あと防犯灯の不具合の損傷の方法につきましては、説明の一覧をつけさせていただいております。市の公式LINEができましたというバナーのトップのところから入っていただきまして、そこで御覧いただけるような形にしておりますので、ぜひ御確認ください。

以上です。

○委員長（大口浩志君） よろしいですか。

○副委員長（安藤利博君） はい。

○委員長（大口浩志君） ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（大口浩志君） なければ、これで事業の進捗状況については終わります。

続いて、協議事項2番目、その他の12月議会提出予定議案について、総合政策部から順番に説明をお願いします。

○政策推進課長（山崎和枝君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 山崎課長。

○政策推進課長（山崎和枝君） それでは、総合政策部の資料12ページをお願いいたします。

2、その他、令和6年12月議会定例会提出議案について、(1)赤磐市バス運行に関する条例の一部改正についてでございます。

現在、赤磐市におきましては、広域路線バスといたしまして、赤磐・美作線、こちらは美作市、美咲町、赤磐市の2市1町の共同で運行をしております、宇野バスの減便対応といたし

まして、林野駅から下市を經由し、新道徳崎まで運行しております。そこから先については宇野バスに乗り換えていただく、お帰りの際は宇野バスからこちらの新道徳崎から乗り換えて林野方面へ向かっていただくという赤磐・美作線を運用しております。そのほか、赤磐・和気線もございますが、今回はこちらのほうが関係いたします。かねてから特に吉井地域ですとか赤坂地域の方々から広域路線バスの充実並びにＪＲ瀬戸駅への乗り入れの要望が寄せられておりました。このたび宇野バスなど関係機関との協議が調いましたので、新たに広域路線バス赤磐・美作線の経路を活用いたしまして、周匝上から瀬戸駅までの直接乗り入れ——こちらは実証運行という形で１年間させていただきたいと考えております——を行いまして、通学等の利便性の向上を図りたいと考えております。

運行区域につきましては、周匝上からＪＲ瀬戸駅まで、運行日につきましては、月曜日から土曜日、なお日曜、祝日、年末年始は運休させていただきたいと考えております。

朝１便、夕方１便の１日２便でございます。

運賃につきましては、別紙のとおりでございますが、区間料金制といたしまして、150円から600円の間で設定をしております、周匝上から瀬戸駅まで起点、終点全部御乗車いただきますと600円という設定にさせていただきます。乳幼児の方は無料、小学生、65歳以上の方、障害者等と付添いの方お一人までは半額ということでさせていただきます。

なお、通学の利便性の向上という名目でさせていただきたいと考えておりますので、通学定期乗車券を設定したいと考えております。ですが、一般の方も乗っていただくのは構わないので、ぜひ一般の方も乗っていただきたいと思います。

運行開始日につきましては、令和７年４月１日からを考えております。

13ページにつきましては、路線図、それから時刻表でございます。

瀬戸駅方面につきましては、周匝上を６時28分に出発いたしまして、瀬戸駅前に７時22分に到着いたします。帰りの便、周匝行きにつきましては、瀬戸駅前17時35分発、周匝上18時23分着を予定しております。キロ程といたしましては、片道28.7キロメートルでございます。

14ページにつきましては、使用料、運賃の設定でございます。

基本的には赤磐・美作線の経路を使わせていただきますので、周匝上から下市までの金額は赤磐・美作線と同様の金額でございます、下市から瀬戸駅前までの延伸という形になりますので、その区間を新たに設定させていただいております。

それから、通学定期乗車券につきましては、１か月、３か月、６か月、それぞれの運賃ごとに設定させていただきまして、こちらの運賃につきましては、１か月については運賃掛ける２回掛ける24日、日曜日は運行しませんので、24日掛ける４割引き、３か月定期につきましては、１か月分（４割引き後）の３倍の５分引き、６か月定期につきましては、１か月分（４割引き後）の６倍の１割引き、10円未満の端数が生じた場合は10円未満四捨五入という形で設定させていただこうと思っております。

なお、こちらは一般的な宇野バスの設定の方法を準用させていただいております。

続いて、15ページでございます。

(2) 令和6年度赤磐市一般会計補正予算についてでございます。

債務負担行為の追加をお願いしたいと考えております。先ほど御説明させていただきました広域路線バス運行業務委託料（赤磐・瀬戸線）、令和6年度から令和7年度までということで970万円、それからふるさと納税各種手続等手数料、令和6年度から令和7年度まで5,490万円をお願いしたいと思います。

こちらにつきましては、令和7年4月1日からバスの運行については円滑に運行できるよう、事前の契約等の手続を進めたいと考えております。ふるさと納税につきましても、4月1日から同様にスムーズな運用ができるよう、こちらの設定をお願いしたいと考えております。

総合政策部としては以上です。

○総務課長（花谷晋一君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 花谷課長。

○総務課長（花谷晋一君） 総務課から令和6年12月議会定例会提出予定議案について御説明します。

総務部資料3ページを御覧いただければと思います。

それでは、(1) 赤磐市監査委員の選任に関し同意を求めることにつきましては、明日開催されます議会全員協議会で詳細を御説明申し上げます。

次に、(2) 専決処分の承認を求めることについて、令和6年度赤磐市一般会計補正予算（第5号）につきましては、衆議院の解散によりまして10月27日に執行されました衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に係る歳入歳出を10月1日付で専決処分をさせていただいた報告となっております。

歳出が2,926万3,000円、歳入が2,894万5,000円となっております。差額は備品購入に関する補助対象外の経費となっております、財政調整基金で財源調整をさせていただいてるところでございます。

資料4ページを御覧ください。

赤磐市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例につきまして御説明申し上げます。

この条例改正は、人事院勧告に基づき、国家公務員の給与制度に準拠するよう給与及び各種手当を改正するものでございます。

主な改正内容は、1、給料表は若年層としまして30代半ばまでの職員が在籍する給料の号給を中心に給料月額の上上げを行います。また、管理職給料表8級を追加し、部長、教育次長等の職に適用します。2、期末・勤勉手当につきましては、正職員の年額0.1月分引き上げるもの、ほかとなっております。

6ページを御覧ください。

扶養手当につきましては、国の基準に基づきまして改正するものとなっております。次に、4、住居手当につきましては、再任用短時間勤務職員に対しましても、正職員同様に住居手当を適用させるものでございます。5、通勤手当、6、単身赴任手当、7、管理職員特別勤務手当は、国家公務員の規定に合わせまして改正するものでございます。8、災害派遣手当につきましては、併せて7ページを御覧いただきまして、9、災害応急作業等手当は国の規定に合わせまして手当を新設するもので、8、災害派遣手当は赤磐市が被災した際に他市町村からの応援職員が市内に滞在した場合に当該職員に対して手当を支給する制度でございまして、1日6,620円以内としております。9、災害応急作業等手当は、特殊勤務手当の一つとしまして、赤磐市の職員が被災した市町村に派遣され、避難所の運營業務、その他被災地支援に関する業務に従事した場合にその職員に手当を支給する制度で、1日710円としております。いずれも国の単価に基づき設定をしておるところでございます。

施行日はそれぞれ別となっております、給料表は令和6年4月1日から遡及適用します。8級の適用につきましては、令和7年4月1日からとなります。期末・勤勉手当の改正は、公布の日からとし、この12月分から適用します。災害応急作業等手当の導入は、令和6年4月1日から遡及適用します。その他の手当の改正は、令和7年4月1日から施行することとしております。

引き続きまして、7ページの中段、(4)岡山市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び岡山市町村総合事務組合同規約の変更について御説明します。

9月議会で議決をいただきましたとおり、岡山市町村総合事務組合を組織する和気北部衛生施設組合が令和7年3月31日付で解散し、当該組合の事業を引き継ぐこととした和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合が令和7年4月1日付で和気・赤磐環境衛生施設組合に名称変更することに伴いまして、岡山市町村総合事務組合の規約を変更するものでございます。

8ページを御覧ください。

次に、令和6年度赤磐市一般会計補正予算（第6号）につきまして御説明します。

補正予算は、繰越明許費1件と歳出の補正予算2件となっております。

繰越明許費は、市役所等庁舎耐震改修工事に伴いまして、市役所の2階、3階の会議室及び公民館について、職員の業務の効率化を図るため、内部情報系のネットワークの無線化整備を予算化しているものにつきまして、耐震工事の繰越しに伴いまして、本件も繰越しを予定しているものでございます。

歳出予算につきましては、市長部局、消防部局の人事異動や人事院勧告等による職員人件費の補正となっております、3,108万2,000円の増額を予定しております。また、10月1日の郵便料金単価の改正に伴いまして、一般管理費112万9,000円、市長・市議会議員選挙費268万3,000円の増額を予定しております。

総務課からの説明は以上となります。

○くらし安全課長（正盛充敏君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 正盛課長。

○くらし安全課長（正盛充敏君） 続いて、くらし安全課の補正予算について説明させていただきます。

くらし安全課の補正につきましては、歳出予算2件を予定させていただいております。

内容につきましては、人事院勧告によります人件費の補正といたしまして、交通指導員の報酬を23万1,000円増額するものと、交通指導員の変更に伴う通勤手当4万8,000円の増額を計上させていただいております。

以上で総務部の説明を終わります。

○委員長（大口浩志君） 説明の途中ですが、ここで11時5分まで休憩を取ります。

午前10時55分 休憩

午前11時5分 再開

○委員長（大口浩志君） 休憩前に引き続き再開いたします。

それでは、財務部から説明をお願いします。

○管財課長（大窄暢毅君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 大窄課長。

○管財課長（大窄暢毅君） それでは、財務部から令和6年12月議会提出予定議案について御説明をさせていただきます。

財務部資料の5ページをお願いいたします。

まず、(1)地方自治法第180条の規定による市長の専決処分 of 報告についてでございます。

さきの9月8日9時頃、桜が丘いきいき交流センターの臨時駐車場におきまして、登録グループの清掃活動中、草刈り機による飛び石で自動車の窓ガラスが破損したという事案でございます。損害賠償の額は5万2,448円、全額を保険で対応しております。

管財課からは以上です。

○税務課長（田渕忠則君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 田渕課長。

○税務課長（田渕忠則君） それでは、税務課から引き続きになります督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例について、令和5年度から全国で地方税統一QRコード付納付書の利用に伴い、金融機関において記載されている金額のみ取り扱うこととされました。督促状発送後も当初発送した納付書が金融機関において使用できるため督促手数料のみが未納となることがあり、その徴収に手数料以上の費用が生じており、費用対効果、収納事務の効率化を図るために督促手数料を廃止したいと考えています。

施行期日は令和7年4月1日とし、令和6年度以前の会計年度に属する歳入については督促手数料を徴収することとしています。

全国的にも、費用や収納事務の効率化も含め検討され、手数料廃止の流れが進んでいます。
岡山県内でも廃止や廃止の検討が始まっています。

対象となる予定の条例は資料にあります8条例で、本条例で一括して改正するものです。

税務課からは以上です。

○財政課長（原田幸子君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 原田課長。

○財政課長（原田幸子君） 6ページをお願いします。

(3)令和6年度赤磐市一般会計補正予算（第6号）についてです。

財政課からは、歳入、①で財政調整基金繰入金を補正による財源調整のため3億1,684万8,000円増額を予定しております。

以上です。

○管財課長（大窄暢毅君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 大窄課長。

○管財課長（大窄暢毅君） それでは続きまして、管財課所管分を御説明いたします。

まず、繰越明許費です。

中央公民館、保健センター、こちらの工事一連の遅れの関係から改修工事の工期が来年1月末となっておりますが、どうしても令和7年度にかかっていく見込みとなっており、事業費の繰越しをさせていただくものでございます。

次に、1段飛ばしまして、歳出です。

①一般管理費（総務管理費）及び③桜が丘いきいき交流センター運営管理事業におきましては、人事院勧告による会計年度職員の人件費を、また②庁舎等整備事業では、本庁舎等改修工事の設計変更に係る経費として、それぞれ増額計上させていただく予定でございます。

なお、先ほどの歳入での合併特例事業債はこの増額分に充当をするものでございます。

管財課からは以上です。

○税務課長（田淵忠則君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 田淵課長。

○税務課長（田淵忠則君） 税務課所管になります。

歳出ですが、人事院勧告による給与改定により、会計年度任用職員人件費を179万1,000円増額しています。

財務部からは以上です。

○委員長（大口浩志君） それでは、12月議会提出予定議案についての説明が終わりました。

質疑ございますか。

○委員（佐藤 武君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 佐藤委員。

○委員（佐藤 武君） 総務課の分で第6号の繰越明許があるんですが、市役所の耐震改修工事に伴っての2階、3階、公民館のネットワークの無線化整備ということで、3階の会議室とあるんですが、これは具体的に議会の会議室も入るんですか。

○総務課長（花谷晋一君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 花谷課長。

○総務課長（花谷晋一君） 3階の会議室につきましては、この委員会室の前の会議室と協議会室の執行部側を予定させていただいております。

以上です。

○委員（佐藤 武君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 佐藤委員。

○委員（佐藤 武君） 議会としてこの場で発言するのがいいかどうか分かんないんですが、インターネット中継ということで検討しておりまして、予算的なものもあると思うんですが、もしそういう部分も含めて調整ができればぜひお願いしたいなということで、意見だけ申し上げておきます、希望だけ。

○委員長（大口浩志君） 今の御発言は、議会からの情報提供ということで含みおきをいただけたらと思います。

ほかにございませんか。

松田委員。

○委員（松田 勲君） 市のバス運行の関係です。吉井から瀬戸の件でございますが、これはさっきの説明だと通学を中心と言われとるんですけど、この金額というのは、さっき言われた150円から600円ということで、下市からの延長も含めて600円という設定ですけど、回数券を使えばそれは安いと思うんですけど、600円というのが高いのか安いのか、ちょっと高いような気がするんですけど、これは宇野バスとの協定の中で決められた金額ですか。

○政策推進課長（山崎和枝君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 山崎課長。

○政策推進課長（山崎和枝君） こちらの赤磐・美作線につきましては、今も宇野バスが運行されておりますので、宇野バスより極端に安くというようなことができない状況ですので、現在広域路線バスも走らせております、その金額と同じ設定をさせていただいております。ですので、例えば赤磐・和気線等と比べますと若干高い印象を受けられるかもしれないんですが、定期乗車券ですとか、あと回数券ですとか、そういう割引制度もしっかり活用していただいて、しっかり乗っていただければと考えております。

以上です。

○委員（松田 勲君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 松田委員。

○委員（松田 勲君） ありがとうございます。

それともう一個、時間ですけど、これは学生に合わせた時間だと思うんですけど、片道1便、帰りも1便という状況ですけど、この時間帯というのは今宇野バスの関係も含めてこれが子供たちにとってもベストな時間に設定されてるということで理解したらいいんですか。

○政策推進課長（山崎和枝君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 山崎課長。

○政策推進課長（山崎和枝君） 御案内のとおり、ネオポリスから瀬戸駅までは、実は皆さん御承知のとおり、宇野バスも運行されておられますので、そういう時間帯がなるべくバッティングしないようにということも考えておりますし、こちらに乗っていただく方々の行き先の想定といたしましては、例えば瀬戸高校ですとか、瀬戸南高校ですとか、さらにJRを乗り継いで岡山方面へ、それから和気方面へ行かれる学生が、例えば朝部活をしていないのであれば、岡山市内に行かれても始業時間には間に合う設定をさせていただいております。同様に、帰りにつきましても、例えば岡山市内の高校から帰ってくるときでも間に合う設定にはさせていただいております。ただ、いろんな高校がありますので、全ての高校に行かれる方全員の対応ができるかという、そこまではない可能性はあるんですけども、一般的には始業時間に間に合う、それから学校が終わってから帰ってこれる時間設定を今回させていただいております。

以上です。

○委員長（大口浩志君） 松田委員。

○委員（松田 勲君） さっきの資料を見たら、岡山県で赤磐市が一番昼間の人口が少ないというワースト1位になつとる状況で、ほとんどが岡山市とか周辺に行ってるのがよく分かる表を見させてもらったんですけど、そういった中で、行きはいいと思うんですが、帰りは17時35分というのはどうなんかなと思うんですけど、これは瀬戸駅からのJRとの時間帯を合わせて全部設定されてるんですね。

○政策推進課長（山崎和枝君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 山崎課長。

○政策推進課長（山崎和枝君） JRは毎年3月にダイヤ改正はされるんですけども、現在のダイヤに合うようにはさせていただいております。

なお、ダイヤ改正がありましたら微調整はさせていただこうと思っております。

高校等につきましては、16時半ぐらいには上がるという運用がされておりますので、そういったことを踏まえながら設定はさせていただいております。

○委員長（大口浩志君） よろしいですか。

○委員（松田 勲君） よろしいです。

○委員長（大口浩志君） ほかに質疑はございませんか。

○副委員長（安藤利博君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 安藤副委員長。

○副委員長（安藤利博君） 給与改定の8番で災害派遣手当というのがあるんですけど、これで改正後が1日6,620円以内となってるんですけど、これはよそから来てもらった方に赤磐市が支給する手当だと思うんですけど、反対に赤磐市の職員が能登とかに行ったときに、こちらは1日710円と定額になってるんです。その以内というのは、どういう趣旨でしょうか。

○総務課長（花谷晋一君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 花谷課長。

○総務課長（花谷晋一君） 災害派遣手当の御質問です。

6,620円以内としておりますのが、派遣期間に応じまして3段階、あと宿泊する施設に応じまして2段階別に設定しております。最高額が6,620円ということで、それ以下で6段階に設定されているものですから、こういう書き方をさせていただいてるものでございます。

以上です。

○委員長（大口浩志君） 安藤副委員長。

○副委員長（安藤利博君） 国の指導といいますか、それでやってるということで、これは他の市町も同じような形でやられてるのでしょうか。

○総務課長（花谷晋一君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 花谷課長。

○総務課長（花谷晋一君） よその市町が必ずしもこうしてあるかどうかというところまで確認しておりませんが、国に準拠して設定をしておりますので、赤磐市は国に準拠した設定をするというものでございます。

以上です。

○委員長（大口浩志君） そしたら、これで12月議会提出予定議案についての質疑は終わります。

続いて、その他のその他について順番に説明をお願いいたします。

○消防総務課長（金光正浩君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 金光課長。

○消防総務課長（金光正浩君） 消防本部資料を御覧ください。

(1)11月10日日曜日にあかいわe c o・いいものまるしえ×消防フェス！を開催いたしましたので、御報告いたします。

主催は環境課、消防本部の合同開催で、約2,200人の来場がありました。今年度は、浪江町の成井副町長とあかいわ広報大使で俳優の升毅さんの御来場がありました。当日は、山陽桜保育園による鼓隊演奏で幕が開き、市民参加の消防車両を利用した綱引き、消防職員による救助訓練の展示が行われました。また、各ブースにおいても消防体験として多くの市民の方に参加

いただきました。婦人防火クラブによる炊き出し訓練では豚汁が振る舞われ、約600食が完売いたしました。風もなく天候に恵まれたため、来場者には楽しい1日を過ごしていただけたのではないかと考えております。

次に、(2)令和6年度予備費からの充用についてです。

救急出動の増加に伴い感染防止着の在庫が減り、今年度の救急対応に支障を来すおそれがあるため、緊急的に購入が必要となったものです。需用費・消耗品費へ50万4,000円充用いたしました。

また、無線発信機修繕として、倉掛山基地局の無線発信機の本体に故障が判明いたしました。現在は予備ユニットで対応中ですが、この予備ユニットが故障すると運用不能となるため、緊急に修繕が必要となり、需用費・消耗品費へ55万円充用いたしました。

続きまして、資料3ページになります。

(3)年末年始の行事についてお知らせします。

①本年度の赤磐市消防団年末夜警は、12月28日、29日の2日間、20時から24時の予定で実施されます。出発式は、28日の19時から消防本部で執り行います。その後、山陽、熊山、赤坂、吉井の各方面隊で出発式が行われます。

次に、②年が明けまして、1月19日曜日に令和7年赤磐市消防出初式を開催いたします。場所は例年どおり山陽ふれあい公園総合体育館で、9時30分から御来賓の方々の受付を行い、10時から開式とさせていただきます。12月に入りましたら、議会事務局を通じて式典の案内をさせていただきたいと思っております。寒い折、誠に恐縮ではございますが、御臨席いただきますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、(4)消防団車両の車検切れが発生いたしましたので、御報告させていただきます。

赤坂方面隊が運用している普通可搬積載車の車検が切れていることが分かりました。現在調査中ですので、詳しい報告は控えさせていただきますが、消防本部としては、非常に重大な事務事故として受け止めています。今後の対応として、消防団との連絡体制の強化と、消防団員の方にも公用車の管理を担ってるという意識を醸成させ管理体制の一層の強化を図り、車検切れを発生させないよう対策を講じてまいります。市民の皆様への信頼回復に向け、丁寧な事務処理を心がけてまいります。

以上、消防本部からの御説明とさせていただきます。

○総務部長（戸川邦彦君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 戸川部長。

○総務部長（戸川邦彦君） 赤磐市総合防災訓練のお礼と御報告をさせていただきます。

令和6年度赤磐市総合防災訓練が昨日行われました。34の機関と団体、それから332名の人員と訓練車両32台、また一般見学を合わせまして400名の方々に参加をいただきました。赤磐

市総合防災訓練を無事終わることができております。御参加いただきました議会議員の皆様におかれましても、早朝からの御参加をいただき誠にありがとうございました。この場をお借りしましてお礼申し上げます。

以上です。

○委員長（大口浩志君） 以上で説明が終わりました。

先ほどの説明で御質疑ございませんか。

○副委員長（安藤利博君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 安藤副委員長。

○副委員長（安藤利博君） 消防フェスの件ですけど、私も行かせていただいたんですけど、実は1つ注文ですけど、障害者や何かの方にすぐ隣の駐車場を確保されてて、一般の方は農業大学校まで結構時間が10分か15分ぐらいかかるんですけど、中には高齢者の方もおられたんで、消防署のところのピークを私は見てないんですけど、多分10台かそこらぐらいだったんじゃないかと思うんですけど、そういった方のスペースを取るのはもちろん大切ですけど、それはそれとしてそういった方の優先的なスペースを取って、それ以外のところは一般の方の駐車をしていただいても構わないんじゃないかなと。あそこは多分結構そのまま空いたまま農業大学校まで行かれた方が多かったんじゃないかと思うんで、その辺実態を検討いただいて、来年はその辺を調整していただければいいかなと思うんですけど。

○消防総務課長（金光正浩君） 委員長。

○委員長（大口浩志君） 金光課長。

○消防総務課長（金光正浩君） 先ほどの御意見を踏まえまして、これからまた反省会、フィードバック等を行う中で、駐車場の件、こちらもしっかり検討させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

○委員長（大口浩志君） ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（大口浩志君） ないようですので、その他のその他については終わります。

そのほか、委員または執行部から何かございましたら。

まず、執行部、何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（大口浩志君） 委員、何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（大口浩志君） その他についてはないようでございますので、以上をもちまして総務常任委員会を閉会いたします。

午前11時26分 閉会